

## Check

### 解答

#### (1) 三角形の合同条件

1

(1) 頂点 E

ここでは同じ向きに並んでいるが、そうでない場合もあるので注意しよう。

(2)  $\angle EFG$

アルファベットの並びも対応させる。 $\angle ABC$  に対応するのは  $\angle EFG$  であり、 $\angle GFE$  ではない。

(3) 辺 HG

辺も対応する頂点の順に書く。辺 GH としない。

(4) 四角形  $ABCD \equiv$  四角形  $EFGH$

A と E, B と F, C と G, D と H がそれぞれ対応するので、四角形  $ABCD$  と合同な四角形は四角形  $EFGH$  である。

2

㊦ FD

どちらも長さ 4 cm の直線である。A に対応するのは F, B に対応するのは D であるので、DF としないよう注意しよう。図形中の角度が等しいことを表す記号を参考にするとよい。

㊦  $\angle EFD$

○印が、同じ角度であることを表している。対応する頂点の順に表す。

㊦ 1 辺とその両端の角がそれぞれ等しい

三角形の合同条件はしっかり覚えておこう。